

「100年経営の会」設立



懇親会で乾杯する会員企業の出席者

日刊工業新聞社が17日開いた100年経営の会には日本を代表する長寿企業の経営者らが列席した。総会では来賓の前田泰宏経済産業省サービ

日本の持ち味、世界に発信

の会は日本の持ち味を世界に発信できる有効な切り口になる。関係省庁でも活動を支援したい」とあいさつ。顧問にはモンテ・カセム立命館副総長、塚本修東京理科大学特命教授らが就任するなど産学官から有力者が結集。産学官ネットワークを駆使し、経営手法の分析や理論化を進めていく。

(1面参照)

総会後の懇親会にも関係者ら約60人が参加。冒頭で茂木友三郎キックマン名誉会長は「競争に勝ち、元気に永続していかなければならない」とあいさつ。乾杯の音頭を取った大歳卓麻日本IBM会長は「会員企業がグローバルで活躍し、世界中のリーダーが学びに来る会にしたい」と宣

言。宇野郁夫日本生命保険相談役は「会員は人を大事にしている企業であり、求心力がある」とコメントしたほか、関正樹関彰商事社長は「取引先とお客さまに愛されることが大事」とそれぞれが熱い思いを語った。

100年経営の会の会員25社は以下の通り。

- ▽旭化成▽出光興産▽岡谷鋼機▽カインダストリーズ
- ▽キックマン▽キリンビール▽神戸製鋼所▽島津製作所
- ▽シマブンコーポレーション▽昭和鉄工▽鈴鹿蒲鉾本店
- ▽関彰商事▽セリリカNODA
- ▽セイレン▽第一工業製薬▽司牡丹酒造▽東芝▽ナベヤ
- ▽ニッキフロン▽日本IBM▽日本生命保険相互会社▽日本
- ▽ルツボ▽日本濾水機工業▽三菱ケミカルホールディングス
- ▽日刊工業新聞社

創業100年以上の企業法人を中心に、「100年経営の会」が発足し、当社も会員として出席致しました。